

「自転車点検と安全教室」

鷹番住区住民会議 交通部会

日時 平成29年9月30日(土) 10:00~11:40

場所 鷹番小学校 校庭・体育館

今年度も9月の30日(土)に「自転車点検と安全教室」を開催しました。今年は碑文谷警察署が所用のために参加出来なかったために、佐川急便が社会貢献活動として行っている「さがわきゅうびん交通安全教室」を取り入れた行事になりました。昨年度までは、さみだれ式の参加で受付時間を1時間ほど設定していましたが、今年からは10時に開会式をして一斉に始めることにしました。



受付をしてから

開会式です。



受付を終えたら参加者を3班に分けます。それぞれの班を誘導して、
○自転車点検と走行訓練(校庭のコースを走る)
○「さがわきゅうびん交通安全教室」を受ける。
○体育館で交通安全ビデオを見る。
の3か所を30分ずつで回りました。



自転車屋さんが点検して下さいます。



プラカードで3つの班に分けて誘導します。



今年は自作でコースを作りました。



スラローム、最後まで走れるかな?



お母さんも頑張りました。

○「さがわきゅうびん交通安全教室」は、佐川急便の社会貢献活動として行われ、2015年度末で10,223回、131万人以上の方が参加しているものです。実施内容は多岐にわたり、実際の佐川急便のトラックや車などを使って、説明・実演・体験を受けられるようになっています。



佐川急便の皆さん。

ゆるキャラも登場です。



車の特性である内輪差の説明と実演、体験。交差点付近を通行するときの注意点を教えてくださいました。

車が止まっていたりする「死角」のある場所で、どうしたら安全に横断できるか？
ドライバーとの「アイコンタクト」はとても大切で・重要なことです。



体育館では、交通安全のためのビデオを観ていただきました。

当日は天候もよく、今までと違った内容の「自転車点検と安全教室」でしたが、よい行事が出来たと思いました。

交通事故、特に自転車の事故は増えていて、その中でも飛び出しによる事故がとて多いようです。自転車は「一方通行」がありませんから、「一時停止」の標識のない場所でもきちんと止まることが大事だと感じます。

当日来ていた子どもたちに気付いたことは、まだまだヘルメットを着用しないで自転車に乗っている子どもが多いことです。後悔をしないように、保護者の責任として子どもたちにはヘルメットを着用させていただきたいと思いました。

この行事は鷹番住区の交通部会だけで出来ることではなく、鷹番小学校PTAと目黒区役所、自転車組合の皆さま、また、学校施設を貸していただき、当日もお手伝いいただいた鷹番小学校に協力していただけて成り立っています。地域のたくさんの皆さまに協力していただけるのですから、これからも交通安全に役立つよりよい行事が出来ればと考えています。